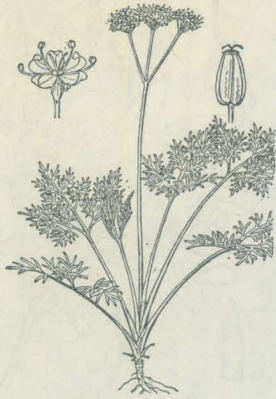


第 3407 図

みやませんとうそう

Chamaele decumbens Makino
var. *japonica Makino*
(= *C. japonica Makino*)

我国西部の山地に稀に産する多年生草本である。葉は全部根生し長い柄があり、柄のある3小葉からなり、小葉は更に2-4回羽状に全裂し、終裂片は極めて細い線形で巾0.3-1mm、無毛である。春、高さ8-20cmの花茎を出し、頂にやや疎な複繖形花序をなし、小白花を開く。花茎には全く葉をつけず、又総苞も無い。花は径2-3mm、5花弁、5雄蕊、2花柱がある。果実は長楕円形で長さ3mm許。セントウソウに近いが、葉が著しく細く裂けているので区別される。この外にもセントウソウには葉の最終裂片の形が異っている数変種が知られている。



からかさばな科

第 3408 図

みやませんご

Coelopleurum multisectum Kitagawa
(= *Angelica multisecta Maxim.*)

本州中部の高山帯に産する多年生草本である。茎は高さ30-60cm、葉鞘は大きく膨み茎を抱く。葉は3出し更に2-3回羽状に分裂し、終裂片は小さく、卵形乃至披針形で先は鋭く尖り縁に鋸歯があり、長さ1-3cm、無毛である。夏、茎頂に複繖形花序をなし、密に小白花を開く。繖梗は数多く細毛が密生し、総苞片は無いか又は1-2片ある。小繖梗は数多く殆ど無毛、小繖苞片は少い。花は径3mm許、花弁は5枚、楕円形で先は尖って内側へ巻いている。5雄蕊、2花柱。果実は楕円形で長さ5-7mm、肋は皆コルク質になって太く、無毛である。



からかさばな科

第 3409 図

おおかさもち

一名おにかさもち

Pleurospermum austriacum Hoffm.
subsp. *uralense Sommier*
(= *P. camtschaticum Hoffm.*)

本州中部以北の山地からシベリアに分布する多年生の大型草本である。茎は太く中空で直立し、高さ50-150cmとなり、多くの葉をつける。葉は2-3回羽状に分裂し、裂片は披針形で不齊の欠刻と鋸歯があり、草質で脈上に微毛がある。7月、茎頂に大形の複繖形花序をなし密に白花を開く。総苞片は数多く、往々大形になって狭披針形の数片に裂け、小繖苞片も披針形で長く縁は白っぽい。繖梗、小繖梗は共に数多く、ざらついている。花は径5mm余、5花弁、5雄蕊、2花柱がある。果実は楕円形で長さ約6mm、分果は背面に隆起した3肋があり、肋上はざらついている。



からかさばな科

いわてとうき

一名なんぶとうき、みやまとうき
Ligusticum japonicum Maxim.
(= *Angelica iwatensis Kitagawa*)

北海道や本州北中部の山地岩上に生ずる多年生草本である。根はゴボウ状で太く、茎は高さ20-50cm、全草に強い香がある。葉は3出葉で更に1-2回3裂し、裂片は多くは長卵形で鋭く長く尖り基は通常円く、縁に細かい鋸歯があり、長さ3-8cm巾1-5cm、質はやや厚く光沢があって無毛である。7-8月、茎頂に複繖形をして多数の小白花をつける。繖梗・小繖梗は共に数多くわずかにざらつき、総苞は0又は1、小繖苞は線形で数が少い。花は径3mm許、花弁の先は尖って内へ巻いている。雄蕊は5本。果実は長楕円形で長さ約5mm、肋の発達が悪い。



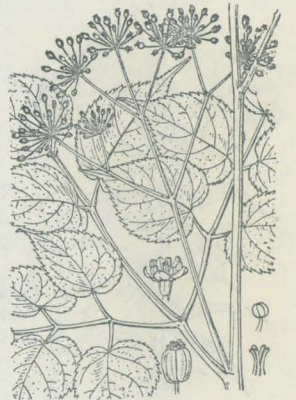
からかさばな科

第 3411 図

みやまらど

Aralia glabra Matsumura

本州中部の深山に産する多年生草本で高さ60-100cmになる。葉は長い柄があり互生し、2-3回3出状の羽状複葉、小葉は広卵形で先は急に尾状に尖り、縁に多くの鋸歯があり、長さ6-9cm幅4-6cm、上面に硬い微細毛が散生し、下面は光沢があって脈上に細毛がある。夏、茎頂に疎に枝を分って繖形花序をつける。花茎は無毛、小苞は小さく長さ1-3mm、小繖梗は細長く長さ1-2cmで微かに細毛がある。萼は広鐘形で毛無く、先に5小歯がある。花弁は5枚、3角状卵形で先は尖り長さ約2mm、淡緑色で時に暗紫をおびる。5雄蕊、5花柱。果は卵球形で紫黒色に熟す。



うごぎ科

第 3412 図

ひめあかばな

Epilobium Fauriei Léveillé

やや高い山地の砂礫地に稀に産する軟かい多年生の草本である。茎は高さ5-20cm、単一か又は枝を分ち、上部には細かい曲った毛がある。葉は対生し、下部のものは小さく倒卵形、中部以上のものは線形で先はやや鈍頭、基は細まって短い柄があり、縁に1-2個の目立たない小歯があり、殆ど毛がなく、長さ8-25mm巾1-3mmある。秋、時に葉腋にムカゴができることがある。夏、枝先の葉腋に花をつけ、花梗は細長い子房と共に白い伏した毛がある。萼は長さ3-4mm、深く4裂する。花は淡紅色で径8mm許、花弁は4枚、倒卵形で先が凹んでいる。蒴果は長さ2-3.5cm、裂開して網糸様の冠毛をつけた種子を飛ばす。



あかばな科